

公 開 レ ッ ス ン

❖ 公開セミナー（指揮）

日 時：令和7年8月25日（月）

13：30～16：00

講 師：岡崎 広樹先生

（平成28年度卒業生。東京藝術大学大学院音楽研究科指揮専攻修士課程1年在学中。東京国際指揮者コンクール2024入選）

- 講 話 指揮者への道～高校、大学、大学院での音楽体験や学びと夢をかなえるために



- ・今回のセミナーでは、音楽家とは何かという問いに対して本質的なことをたくさん学ぶことができました。一つ目は「自分のやりたい音楽を妥協せず、意思を伝える」ということです。いろいろな角度から自分のやりたい音楽を見つける。そしてそれを相手に伝える。それが、音楽をつくりあげるということ、音楽を楽しむということなのだと言われました。二つ目は「大きな目標、中くらいの目標、小さな目標を明確にもつ」ということです。やりたいことを明確にもち、さらに口に出すことで、夢が叶っていくという話を聞いて、私もやりたいことややりたいことを考えて日々生活したいと思いました。
- ・同じ高校を卒業した先輩が活躍されている姿は、自分にとって大きな励みになりました。遠い存在に思っていた芸術の道が、実際には自分たちと同じ場所から始まっているのだと知り、「自分にも可能性があるかもしれない」

と感じられました。今回のセミナーを通して、努力を続ける勇気と、自分の未来をもっと具体的に描いていこうという前向きな気持ちを得ることができました。

（生徒の感想より）

❖ 公開セミナー（チェンバロ）

日 時：令和7年9月29日（月）

13：30～16：00

講 師：浅野 奈緒子先生

（平成11年度卒業生。東京藝術大学音楽学部器楽科古楽チェンバロ専攻4年在学中）

チェンバロやバロック音楽について、講義と演奏をしていただきました。また、希望生徒がチェンバロ体験をし、ワンポイントアドバイスをいただきました。



- ・チェンバロの演奏を聴いて、ピアノで弾く音とは少し違ってびっくりしました。また、チェンバロは音がピアノのようにつながらないし、強弱もつけにくいという印象があったけれど、特に低音は重みのある響きがしたし、想像よりも柔らかい音色だったので、チェンバロも素敵な楽器だと思いました。
- ・表現は強弱だけではないので、タッチの仕方や転調するときに自分なりに雰囲気を変えてみるなどすると、同じ曲でも印象が変わるということが、みんなの演奏を聴いてわかりました。
- ・チェンバロを初めて弾いてみて、鍵盤の白と

黒が逆だったり、音が半音低く聞こえたりして、ピアノと違って不思議な感覚になりました。

(生徒の感想より)

❖ 特別公開レッスン (ピアノ)

日 時：令和7年11月27日 (木)

12:30~14:50

講 師：グヤーシュ マールタ先生

(ピアニスト。リスト音楽院、ソフィア王妃音楽大学教授)

●公開レッスン1

新井 日葵 (3年)

ベートーヴェン：ピアノソナタ 第17番

Op.31-2「テンペスト」第3楽章



●公開レッスン2

岩田 紗来 (3年)

ブラームス：ピアノソナタ 第1番

Op.1 第1楽章



- ・ベートーヴェンのピアノソナタで学んだことは「クレシェンドは単に音量を上げるわけではない！」ということです。当時のピアノでは少しの変化を表現するのはとても難しく、現代のクレシェンドはベートーヴェンの時代のクレシェンドとは大いに異なるということをおっしゃっていました。感情と時間を徐々にかけていくことで、自然とクレシェンドになると学んだので、今後ベートーヴェンなどの古典派を演奏するときは意識したいです。
- ・ブラームスのピアノソナタで学んだことは「ペダル役割」「呼吸のコツ」「楽譜の読み取り方」です。ペダルの役割は主に3つで、音をのばす役割、ビブラートを作る役割、拍感を取る役割です。これらの役割を使い分けて、効果的なペダルにしたいです。呼吸のコツは、腕でも呼吸をするということです。休符は呼吸をするけれど、動かずピタッと止まった方が観客を引き付ける効果があることも学びました。楽譜の読み取り方は、楽譜の指示をよく見ること、楽器をイメージしてみることで「自由な音楽は実現する」ということを学びました。
- ・楽譜には作曲者の思いが詰まっているので、楽譜に書いてあることを忠実に演奏することは本当に大切なんだと改めて感じました。楽譜と向き合い、音楽を読みとることで表現が増え、自由な演奏ができるようになるし、私に足りていないことだと思ったので、音楽を読みとること、それをまず意識したいと思いました。また、曲や作曲者のことを調べたり、曲から感じとれるイメージなどをしっかり自分の中にもったりして、曲への理解も深めていきたいと思いました。ピアノは練習できるタイミングや場所が限られていると今まで思っていたけど、頭の中で考えることも練習だとわかったので、たくさんどこでも練習したいと思います。

(生徒の感想より)